

様式 7

## アドバイス・レポート

平成22年1月21日

平成21年10月30日付けで第三者評価の実施をお申込みいただいた（事業所名）につきましては、第三者評価結果に基づき、下記のとおりアドバイスをいたしますので、今後の事業所の運営及びサービスの提供に役立ててください。

## 記

<p>特に良かった点と その理由(※)</p>	<p>(通番8) 質の高い人材確保 施設の方針として介護福祉士を優先して雇用する体制をとられています。また資格取得補助制度を設けて積極的に取り組り入れられている事は高く評価できます。</p> <p>(通番22) 業務マニュアルの作成 業務マニュアルの定期的な見直しや海底が整備され、各部署の方針に見直し基準も組み込まれておりシステムが構築されています。</p> <p>(通番28) 事故・緊急時等の対応 タイムリーな防火訓練が実施されており、災害対応マニュアルも再度整備され施設全体での取り組みが積極的に実施されています。</p>
<p>特に改善が 望まれる点と その理由(※)</p>	<p>(通番36) 利用者満足度の向上の取り組み 「京都市介護相談員」を受け入れて利用者の声を聞く機会は実施されていますが、利用者満足度調査に関しては平成18年3月の第三者評価結果において改善努力を要する点でアドバイスを受けられています。やはり、事業所が提供するサービスについて利用者・家族の思いや声を吸い上げ、その結果を有効にサービスの向上に役立てる工夫を望みます。</p>
<p>具体的なアドバイス</p>	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 事業所が提供するサービスについて、利用者・家族への満足度調査を実施し、把握された結果を分析し・検討し、職員が課題を明確にすることがサービスの改善に繋がるのではないのでしょうか。</li> <li>2. 自主点検は現場管理者、役責者のみが点検するだけではなく、現場職員にも周知する取り組みを検討されてはいかがでしょうか。</li> <li>3. 認知症研修を段階的に実施されており認知棟も増床されて、より積極的な運営に取り組まれています。高齢者虐待防止についての勉強会等を具体的に検討されてはいかがでしょうか。</li> </ol>

※それぞれ内容を3点程度に絞って掲載しています。評価項目毎のコメントを「評価結果対比シート」に記載しています。